



FedEx®

一般的な貨物の梱包ガイドライン

一般的な貨物の梱包ガイドライン

FedExでは、お客様の貨物を適切に梱包することが安全なお届けにつながることを理解しています。そのため、パッケージの測定や計量から梱包方法、密封およびラベル貼付の指示、制限付き貨物のガイドラインに至るまで、弊社は一般的な梱包に関するガイドラインを提供しています。

貨物のサイズと重量制限

- FedEx Expressの国際サービスを利用すると、最大68kg（150ポンド）、長さ274cm（108インチ）、長さ+周囲の合計が330cm（130インチ）のパッケージを出荷できます。
- フェデックス・エクスプレス・フレイトサービスを利用すれば、68kg（150ポンド）以上の個別スキッドを出荷できます。重量が998kg（2,200ポンド）を超えるスキッド、または高さが178cm（70インチ）、長さが302cm（119インチ）、幅が203cm（80インチ）を超えるスキッドには、事前承認が必要です。フェデックス・フレイト重量貨物は、パレットまたは非パレットで、最大重量9,072kg（20,000ポンド）、最長21フィートまで対応可能です。

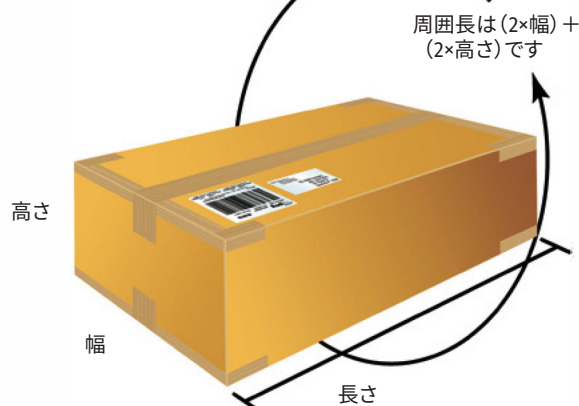
23kg（50ポンド）を超える場合は、黄色と黒の安全重量ラベルをパッケージの対角線上の角に貼付してください。

長さおよび周囲長の測定

長さ+周囲長の計算式は簡単です。方法：

- パッケージの長さ、高さ、幅を測ります。
- 長さ+周囲長は、長さ+幅×2+高さ×2で計算されます。
- 寸法に小数が含まれる場合は、センチメートルまたはインチのいずれであっても、小数点以下は最も近い整数に切り上げられます。

長さ+周囲長の計算式



長さは、パッケージまたは物品の最長辺です。

容積重量の計算方法

貨物の容積と比較して重量が軽い場合、容積重量が適用されます。容積重量が実重量を超える場合、容積重量に基づいて料金が査定されます。算出方法：

- 長さ、幅、高さをセンチメートルまたはインチで乗じます。寸法に小数が含まれる場合は、センチメートルまたはインチのいずれであっても、小数点以下は最も近い整数に切り上げられます。
- センチメートルの場合は5,000で割り、インチの場合は305で除します。
- 容積重量と実重量を比較します。課金対象の重量は実重量と容積重量のいずれか大きい方です。

一般的な貨物の梱包ガイドライン

- FedEx Expressの梱包材は、FedEx Expressのパッケージ貨物にのみ使用してください。その他の使用は禁止されています。
- ボックスが頑丈な作りで、かつ破損がなく、すべての折り返し部分が完全な状態である場合は、お客様が用意した梱包材をご使用いただけます。
- ギフトボックスや靴箱などのチップボード箱は、段ボール製の外箱に梱包する必要があります。
- 重量のある商品には、二重構造の箱を使用してください。

- パッケージが梱包外装材または梱包材に完全に収まっていることを確認してください。梱包外装材は、段ボール素材で作成されていることが必要です。プラスチックケース、木製クレート、金属製トートなどの他の頑丈なコンテナも使用できますが、特別取扱料金がかかります。
- FedEx Expressの貨物については、梱包材ページにアクセスして無料の梱包材を注文してください。
- 小さなパッケージは外側の大きな段ボール箱に入れてください。18cm x 10cm x 5cm (7インチ x 4インチ x 2インチ) 未満の速達貨物には、FedEx Expressの梱包材オプションをご利用ください。
- 壊れやすい商品は、小型ボックスの内側と周囲に8cm (3インチ) の緩衝材を入れて二重に梱包してください。
- 商品を緩衝材で個別に包み、箱の中央に置き、他の商品や箱の側面、角、上部、底部から離れるようにしてください。
- 液体の入ったボトルは立てて配置してください。内側のシールとミシン目入りの分離キャップを使用してください。内包装は漏れを防げるものを使用してください。
- 通常の取り扱いにおいて汚れやマーキング、粘着ラベルの貼付によって損傷する可能性がある品物は、保護用の外箱に入れてください。
- 不定形または特殊形状の商品の場合、少なくとも鋭利な角や突起部はすべて包んでテープで固定するようにしてください。
- 封をする前に、荷送人の住所と電話番号、荷受人の住所と電話番号が記載された追加のラベル、名刺、またはレターヘッドをパッケージに同封してください。
- 出荷前に再利用した箱から古い住所ラベルをすべて剥がし、外箱に穴、破れ、または角のへこみがないことを確認してください。
- 巻物類の物品は、FedEx Tube、三角形のチューブ、段ボール箱、または木枠梱包の中に入れてください。木枠梱包を使用する場合は、特別取扱料金が適用されることがあります。

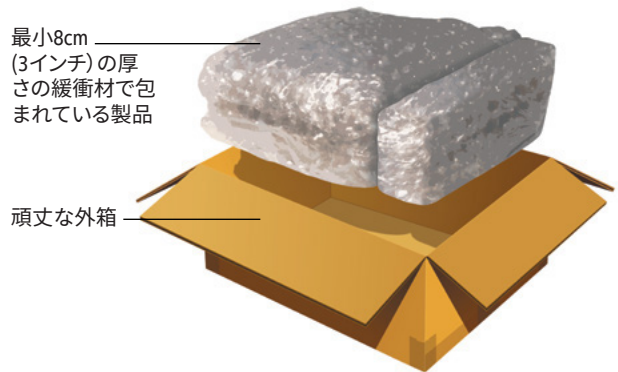
一般的な梱包方法

これらの一般的なガイドラインに従い、最も人気のある2つの梱包方法と、不定形または特殊形状の貨物に対する推奨事項をご覧ください。

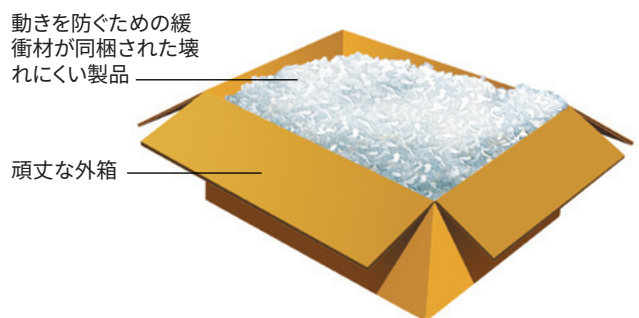
一重箱梱包方法

- 柔らかい製品などの壊れにくい製品は、頑丈な外箱に入れて発送してください。
- 輸送中に品物が動かないようにするため、箱の中には隙間を埋めるための丸めた新聞紙、ピーナッツ型緩衝材、またはBubble Wrap®などの気泡緩衝材を入れてください。
- 汚れや水分、湿気の影響を受けやすい物品は、ビニール袋に入れてください。
- 小さな部品やこぼれやすい粒状製品は、麻袋や防漏性のあるプラスチック袋などの丈夫な密封容器にまとめ、その後、頑丈な外箱に梱包してください。
- パッケージに封をする際は、H状テープ法を使用してください。

包装された品物を含む単箱



ピーナッツ型緩衝材が詰められた単箱



二重箱梱包方法

- 製品は少なくとも5cm (2インチ) 厚の気泡緩衝材または発泡材で個別に包み、段ボール箱にぴったり収まるようにしてください。
- くしゃくしゃに丸めた新聞紙、ピーナッツ型緩衝材、またはその他の緩衝材を使用して、箱内の製品が動かないようにします。
- 箱を閉じた後、H型テープ法で固定してください。これにより、誤って開くのを防ぐことができます。
- 長さ、幅、深さが内箱よりそれぞれ15cm (6インチ) 以上大きい外箱を使用してください。
- 外側の頑丈な大きめの段ボール箱の中に内箱を入れる際は、それを保護するために包装するか、緩衝材を詰めてください。
- 壊れやすい製品は個別に梱包し、少なくとも8cm (3インチ) 厚の気泡緩衝材で包んでください。
- 内箱を8cm (3インチ) 厚の気泡緩衝材で包むか、もしくは少なくとも8cm (3インチ) のピーナッツ型緩衝材またはその他の緩衝材を使用して内箱と外箱の上部と下部、および四方の隙間を埋めてください。
- 隙間がある場合はさらに多くの緩衝材を詰めてください。
- パッケージに封をする際は、H状テープ法を使用してください。

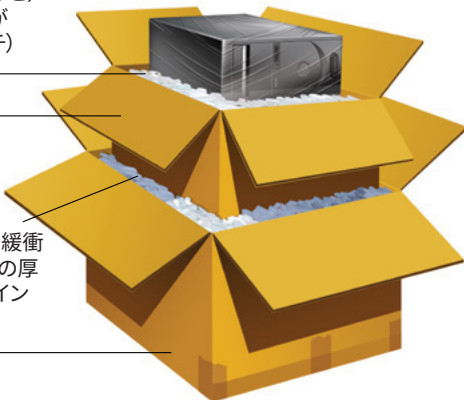
ピーナッツ型緩衝材入り二重箱梱包

梱包材 (例: ピーナッツ型緩衝材など)
各面の厚みが
5cm (2インチ)
以上

内箱

梱包材 (例:
ピーナッツ型緩衝
材など) 各面の厚
みが8cm (3イン
チ) 以上

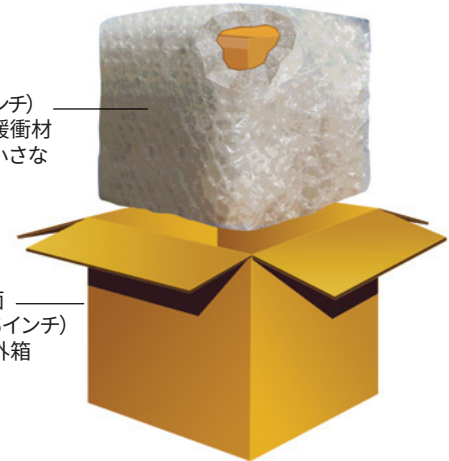
頑丈
な外箱



気泡緩衝材を使用した二重箱梱包

5cm (2インチ)
厚の気泡緩衝材
で包んだ小さな
内箱

すべての面
が15cm (6インチ)
の頑丈な外箱



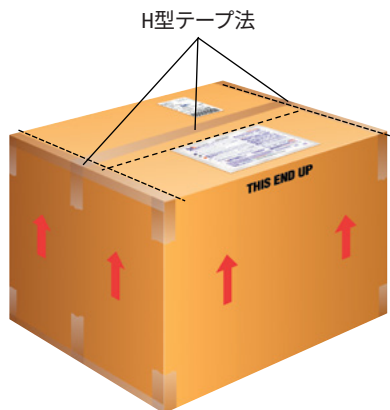
複数個口貨物

一度の出荷で複数のパッケージを発送するためのオプションをご確認ください。すべてのパッケージを同じ時間、同じ場所に届けたいときに役立つヒントです。

- オーバーボックス法を使用してください。すべてのパッケージを1つの大きな段ボール箱に入れてください。
- 大型段ボール箱が弊社のサイズと重量の制限を満たしていることを確認してください。
- フェデックス・フレイトで出荷してください。パッケージの合計重量が68kg (150ポンド) を超える場合は、重量貨物をお試しください。詳細については、フェデックス・フレイトをご覧ください。

パッケージの封をする

- 感圧式プラスチックテープ、耐荷重27kg（60ポンド）以上の水溶性クラフトテープ、または幅5cm（2インチ）以上の水溶性強化テープを使用してください。
- 外箱の天面および底面ともに、折り返し部分や継ぎ目に沿って真っすぐテープを貼ってください。H型テープ法を使用してください。
- セロファンテープ、ダクトテープ、マスキングテープ、ひも、またはロープを使用してパッケージに封をしないでください。さらに、外箱をシュリンクラップ、ストレッチラップ、またはバブルラップで包装しないでください。



- 発泡スチロール（EPS）製クーラーボックスを梱包する際は、FedEx Packaging Labの承認を得た場合に限り、シュリンク包装を使用できます。承認についてのお問い合わせは、packagingservices@fedex.comにEメールでご連絡ください。シュリンク包装は、段ボール箱、プラスチック段ボール箱、またはプラスチック、金属、木材で作られたその他の輸送ケースには使用しないでください。ストレッチラップとバブルラップは、いずれも小包の外装に使用することは禁止されています。
- パッケージを金属・プラスチック・布製のバンドで縛らないでください。その場合でも、H型テープ法を用いて適切に封をすることが必要です。

パッケージの宛名書きとラベル貼付

- パッケージの内側と外側に配達情報を記入してください。（荷受人およびご自身の住所を含む）。
- 米国内の荷受人住所には私書箱を記載しないでください。FedEx Expressは、プエルトリコを含む一部の国際地域の私書箱宛てに発送することはできませんが、その際は有効な電話番号、FAX番号、またはテレックス番号の記載が必要です。
- 外箱に古い住所ラベルがある場合はそれを剥がすか、線を引いて消してください。
- 出荷ラベルと梱包票は、パッケージの同じ側に同じ方向に向けて貼付してください。
- ラベルをパッケージの角を覆うように、または端や継ぎ目に貼付しないでください。
- 出荷ラベルはパッケージの最も大きな面に貼付してください。「上」矢印や「こちらを上にしてください」といった表示を必ずしも保証することはできませんが、配送ラベルを適切に貼付することで、ご希望の向きで扱われる可能性は高まります。
- スキャンに関する問題を避けるために、出荷ラベルにテープ、ラップ、またはその他のカバーを貼付しないでください。カバーがあるとバーコードの読み取りができません。
- 輸送用ケース（展示会用ディスプレイケースを含む）、ゴルフバッグ、スキー、旅行かばんには、結束タイプのタグをご使用ください。

適切なルーティングラベル、航空貨物運送状、または住所ラベルを使用してください



特殊貨物の梱包

一部の貨物については、仕向地に無事に配達するために、適切な梱包について詳細な手順を踏むことが必要です。詳細については、バイク、壊れやすいもの、コンピューターなどの特殊な物品や一点物の梱包方法に関するガイドをご覧ください。これらの詳細なガイドは、弊社の梱包方法ページからご覧いただけます。

特殊品の梱包に関するガイドラインには、梱包・密封・ラベル貼付・検査に関する具体的な手順が含まれています。次のページには、上記の具体的なガイドラインを必要としない項目に関する推奨事項が記載されています。

一点物の物品に関する一般的なガイドライン

- **芸術作品**。ガラスの飛散を防止するために、ガラス表面にマスキングテープを十字に貼り付けてください。
- **写真およびポスターボード**。平らな物品は、合板やプラスチック、重ねた段ボール緩衝材などの硬質素材にテープで固定してください。代替方法として、印刷物を2枚の段ボール緩衝材の間に挟み、全ての継ぎ目をテープで留めてください。
- **未現像フィルム**。未現像のフィルムを含むパッケージには、目立つようにマークを付けてください。
- **弦楽器**。弦を緩め、楽器のネックへの負担を軽減してください。楽器は、損傷を防ぐために緩衝材を使用して頑丈な箱に入れてください。
- **印刷物**。印刷物はまとめて束ね、動かないようにしてください。十分に緩衝材を入れてから、二重壁の段ボール外箱に梱包してください。
- **巻物類**。巻物類の物品は、厚手のビニールフィルムを数層重ねてしっかりと包み、プラスチック梱包テープで固定してください。梱包後は、FedEx Tubeまたは段ボール箱に入れてください。不十分な保護による損傷については、FedExでは責任を負いかねます。



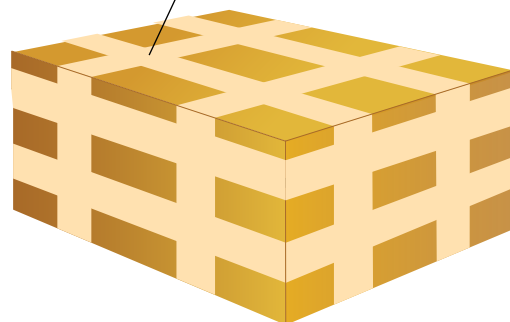
バンカーボックス（書類保存箱）、ストレージボックス、アーカイブ用ボックス、ドキュメントボックス、コピー用紙ボックス

これらのボックスは、パレット輸送および保管用に設計されており、個別の輸送向けではありません。ただし、こうしたボックスは、適切な補強を施して一定の条件を満たすことで、問題なく出荷できます。FedExはこれらの貨物を受託いたしますが、以下の基準を満たすことが強く推奨されます。

- 貨物の総重量は14kg（30ポンド）を超えない。
- 配送には、破損のない新しい箱のみを使用する。使用済みの箱は、中身の紛失または損傷が生じる可能性が高くなります。
- 幅5cm～8cm（2インチ～3インチ）のプラスチック製の感圧式配送テープを使用し、ボックスの縦、横、周囲にそって2か所封印してください。完了後は、箱のすべての側面でテープが「三目並べ」のような格子状に見えることが必要です。
- 商品を入れた箱に隙間がある場合は、すべての隙間を梱包材で埋めてください。例：気泡緩衝材、丸めたクラフト紙（新聞紙は不可）、またはピーナッツ型緩衝材。
- 識別できるように、2個口の箱の貨物には、蓋と底面側部の両方に出荷ラベルを貼付してください。

上記の推奨事項を満たさず、出荷物を基準に適合させられない場合は、新しい段ボール箱に梱包するか、商品の重量に適したサイズと強度の二重箱梱包を使用してください。

「三目並べ」テーピング法



ポリ袋に関する一般的なガイドライン

ポリ袋またはソフト封筒は、プラスチック、紙、布などで作られる非剛性／柔軟な包装です。一般的な例には、ポリエチレン (PE) またはポリプロピレン (PP) バッグ、紙袋、布袋、プラスチックまたは紙製の緩衝材付き封筒、片面段ボール製の封筒などがあります。ポリ袋は一般的に、紙、書類、衣類、その他の壊れにくい物品を梱包するために使用されます。以下は、ポリ袋を使用した貨物に関するベストプラクティスと避けるべき点です。



FedEx Expressを利用した危険物の出荷

危険物は、国際輸送に関する最新の国際航空輸送協会 (IATA) の規則と FedEx Express の標準運送約款に従って FedEx Express に委託することが必要です。危険物に関する最新のガイドラインや梱包ガイドラインに関する情報、およびその他の情報については、「危険物について」をご参照ください。

ベストプラクティス

- 厚さ3ミル (0.076mm) 以上のポリ袋を使用してください
- 48cm x 33cm x 13cm (18インチ x 13インチ x 5インチ) 未満のサイズを推奨します。これより大きい場合は、段ボール箱の使用をお勧めします
- 耐穿刺性や耐引裂性を高める添加剤の使用が推奨されています
- 気泡緩衝封筒または紙製緩衝封筒は、壊れにくい物品に対する限定的な緩衝材です

避けるべきこと

- 100%リサイクルされた物または完全に堆肥化可能なポリ袋
- ポリ袋を使用して2.5 kg (5ポンド) を超える商品を発送する
- ガラス、液体、電子機器、またはその他の壊れやすい物品の発送
- 緩衝材が必要な壊れやすい物品

Bubble Wrap (気泡シート) は、Sealed Air Corporationの登録商標です。

注記: この梱包カタログは、不適切な梱包による損失や損傷を軽減するために FedEx のお客様に提供されています。弊社が輸送を受け付ける物品の梱包に関する包括的なガイドを目的としたものではありません。弊社は、この情報に関していかなる保証 (明示的または黙示的に関わらず) も行いません。適切な梱包を行うことについては、荷送人が単独で責任を負います。物品が外側の配送コンテナに完全に収まっていない場合は、追加の特別取扱料金が適用されることがあります。詳細情報や追加のガイドラインについては、fedex.com/en-sg/shipping/packaging.html の梱包に関するヒントのページをご覧ください。FedEx® 配送サービスに適用される条件、規約、および制限事項については、最新の FedEx 国際サービス規約をご参照ください。

最終更新日: 2025年8月